

埼玉県内各高等学校長 様

埼玉県高等学校軽音楽連盟会長 鈴木 雅士
(埼玉県立豊岡高等学校長)

第 6 回埼玉県高等学校軽音楽新人大会の開催について (依頼)

初秋の候、皆様方には、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。また平素より埼玉県高等学校軽音楽の振興・発展に御理解と御尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

標記の件につきまして、下記のとおり開催いたしますので、貴校軽音楽系部活動からのコンテストへの積極的な御参加をお待ちしております。なお、参加にあたりましては、別紙の大会実施要項を御覧の上、10月17日(水)消印有効で参加申込み書類の郵送をお願いします。

- 1 主 催 埼玉県高等学校軽音楽連盟
- 2 名 称 第 6 回埼玉県高等学校軽音楽新人大会
- 3 日程・会場 予選ライブ 平成 30 年 11 月 18 日 (日)
(東会場) 県立三郷北高等学校
(西会場) 立教新座高等学校
(南会場) 県立浦和北高等学校

決勝ライブ 平成 30 年 12 月 23 日 (日)
専門学校 E S P エンタテインメント東京 本館 地下ホール
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-3-19

- 4 参加申込 提出締切 平成 30 年 10 月 17 日 (水) 当日消印有効
実施要項に従い参加費の納入やエントリー等の手続きを期限内に完了するよう御協力をお願いします。
(提出及び問い合わせ等は、下記の事務局へお願いします。)

埼玉県高等学校軽音楽連盟事務局
県立浦和高等学校内 齋藤教雄
〒330-9330 埼玉県さいたま市浦和区領家5-3-3
TEL 048-886-3000 FAX 048-885-4647
E-mail saitou.norio.16@spec.ed.jp
連盟HP <http://music.geocities.jp/keionsaitama/>

第6回 埼玉県高等学校軽音楽新人大会 実施要項

1. 目的：

- ①埼玉県高等学校における軽音楽系部活動に所属する生徒に発表の場を与えるとともに、学校間交流を促進する。
- ②代替わりした各団体の今後の活動指針とする。

2. 主催：埼玉県高等学校軽音楽連盟

3. 日程及び会場：

期 日	行 事	会 場 他
10/17(水)	参加申込関係書類 大会参加費振り込み	県立浦和高等学校 齋藤教雄 宛 ※当日消印有効
11/18(日)	予選ライブ	東：県立三郷北高等学校 西：立教新座高等学校 南：県立浦和北高等学校
12/23(日)	決勝ライブ	専門学校 ESP エンタテインメント 東京

4. 大会出場資格：

- (1) 埼玉県高等学校内の軽音楽系部活動（同好会、愛好会等も含む）に所属する者で、高校2年生までとする。一人での参加も可。
- (2) グループ(バンド)内のすべてのメンバーが同一高校、同一部活動内に所属していること。(同じ高校内で複数の軽音楽系部活動がある場合に加え、同一キャンパス内の全日制、定時制、通信制に属する部活は各々、別団体と扱い、同時出場が可能である。ただし、双方の部活生徒が一緒に同じバンドを組むことはできない。)
- (3) 高校入学後2年以内の生徒であること。ただし、4年制定時制の場合は3年以内とする。
- (4) 集合から解散まで出場バンドメンバー全員が出席すること。また1団体につき1人以上顧問教員(同一校の教員であれば代理可)が必ず引率すること。

5. 参加規程及び注意事項

- (1) 1 団体 1 バンドとする。ただし、連盟加盟団体に限り、一方のバンドがオリジナル曲で参加の場合、2 バンド目の出場を認める。その場合の 2 バンド目の曲は、オリジナルでも既存曲でも自由とする。なお、同一人物の複数バンドへの掛け持ちは禁止とする。この場合のオリジナル曲とは参加バンドメンバーが作詞、作曲をしたものとする。
- (2) 1 バンドにつき 1 曲の演奏とする。オリジナル曲の場合、歌詞カード&コンセプト記入用紙に歌詞も記入する。既存曲の場合も含めて内容が高校生として不適切と思われる場合、内容の修正を求めることがあるので、顧問が内容をよく吟味すること。
- (3) シーケンサー等を使用しての打ち込み演奏は禁止とする。
- (4) 演奏時間は、1 バンド 5 分以内とする。演奏時間とは、司会者が「どうぞ」と声をかけてから、演奏が完全に終了し、演奏者が「ありがとうございました」と結ぶまでの時間とする。
- (5) ステージに上がるのは生徒のみとする。顧問やコーチ等がステージに上がることはできない。
- (6) エントリー用紙提出以降の曲目の変更、メンバーの追加は一切認めない。予選ライブに限り、止むを得ない場合のメンバー変更（欠員補充・減員）は認めるが、規定の期日までに事務局へ申し出ること。
[平成 30 年 11 月 16 日（金）午前 10:00 まで]
なお曲目の変更およびメンバーの追加があった場合、または上記の期日を超えてメンバー変更があった場合には演奏は可能であるが受賞対象外となる。
- (7) 決勝ライブにおいて、予選ライブからの曲目の変更、メンバーの追加およびメンバーの変更は体調不良の場合も含めて一切認めない。（やむを得ず変更の場合は受賞対象外とする）
- (8) 当日、会場までの行き帰り、会場内での服装は各参加校の服装規定に準ずる。また、ステージ上での衣装着用は認めない。なお会場校の服装規定などにより各参加校に整容面での配慮を要請する場合がある。
- (9) 応援、見学の生徒も含めて、高校生としてふさわしくない行為があった場合、その学校のバンドを失格とすることがある。また、該当する団体の次大会以降の出場を停止することがある。
- (10) 演奏生徒および顧問が予選ライブ、決勝ライブに欠席、遅刻、早退した場合、演奏は可能だが、審査対象にならない。
- (11) 予選ライブの会場の振り分けは、地域性その他を考慮してコンテスト運営委員が決定する。（1 校 2 バンドの場合同一会場に調整する。）
- (12) 天候不良や災害によって演奏による審査が不可能になった場合、各校にバンド演奏を録画した DVD の提出を求めることがある。（DVD による映像審査にて上位大会進出バンドを決定する。）

6. 参加申込み手続き

(1) 参加費の納入：

連盟加盟校は 1 バンドにつき 3,000 円、非加盟校は 5,000 円を下記の郵便口座に納入する。その際、通信欄に学校名と部活名を記載すること。

郵便振替口座 口座番号 00180-8-441500 加入者名 埼玉県高等学校軽音楽連盟

(2) 必要書類：

- ア. エントリー用紙①(第 6 回埼玉県高等学校軽音楽新人大会参加申込書)
- イ. エントリー用紙②(歌詞カード&コンセプト用紙) ※歌詞は枠内に収めること
- ウ. エントリー用紙③(連盟加盟団体は 1 バンドにつき 3000 円、非加盟団体は 1 バンド 5000 円を振り込んだ納入証明・領収書の原本またはコピーを添付する)

(3) 提出期限： 平成 30 年 10 月 17 日(水) 当日消印有効

(4) 提出先： (郵送にて) 埼玉県立浦和高等学校 齋藤教雄

〒330-9330 埼玉県さいたま市浦和区領家 5-3-3

7. 予選ライブ

期日：平成 30 年 11 月 18 日(日) 9:30～17:00

場所：東：県立三郷北高等学校

西：立教新座高等学校

南：県立浦和北高等学校

※本番時間は入れ替えこみで 1 バンドあたり 10 分として計算

※事前のリハーサルはなし。当日演奏前に簡単な音出しをしバランスチェックをする。

※出場バンド数の増加により、解散時刻が予定より遅れることがありうる。

- ① 審査員は 3 名とし、音楽系の企業、専門家を予定している。
- ② 審査において「演奏技術」・「一体感」・「アレンジ力」・「個性や表現力」が評価の対象になる。
- ③ 各会場上位 7 バンドは、新人大会決勝ライブに出場することができる。(予定であり、変更になることもある。)
- ④ 審査結果は連盟 HP に公表する。
- ⑤ 参加バンドすべてへ審査員によるコメント用紙を渡す。
- ⑥ 決勝ライブに参加辞退があった場合、繰り上げで次点のバンドへの参加依頼をすることがある。
- ⑦ 予選ライブでは会場規模の関係上、原則応援見学はできないが、会場の状況により後日可となる場合もある。詳しくは会場校責任者からの直前注意の連絡を参照すること。

※その他、集合時間、応援、当日の出演者の動きや会場使用方法などについては、プログラムが決まり次第、後日該当校に会場別要項が送られる。予選ライブ会場ごとの指示に従うこと。

8. 決勝ライブ

期日：平成 30 年 12 月 23 日(日) 9:30～18:00

場所：専門学校 ESP エンタテインメント東京 本館 地下ホール

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-3-19

※高田馬場駅周辺には ESP のキャンパスが複数あるので注意すること

※本番時間は入れ替えこみで 1 校あたり 10 分として計算

※事前のリハーサルはなし。当日演奏前に簡単な音出しをしバランスチェックをする。

- ① 審査員は 5 名とし、音楽系の企業、専門家を予定している。
- ② 審査において「演奏技術」・「一体感」・「アレンジ力」・「個性や表現力」などが評価の対象になる。
- ③ 上位入賞者に対してグランプリ(1 バンド)、準グランプリ(1 バンド)、奨励賞(5 バンド)を与える。
- ④ 審査結果は連盟 HP に公表する。
- ⑤ 参加バンドすべてへ審査員によるコメント用紙を渡す。
- ⑥ 一般公開、入場無料とする。応援見学について人数制限を設けない。

※その他、集合時間、応援、当日の出演者の動きや会場使用方法などについては、プログラムが決まり次第、後日該当校に決勝ライブ要項を配布する。

9. その他

(1) 引率顧問教員には、下記※のような役割として大会運営に参画してもらう。

※①受付 → 演奏生徒、応援生徒・顧問の受付・資料配布・注意事項の説明

②ステージ転換対応 → 演奏生徒のセッティングを補佐する

③生徒誘導 → チューニング室や舞台横への生徒誘導

④司会 → 大会当日における司会進行及び演奏終了後のインタビューなど

⑤警備・誘導 → 会場内の鍵管理・楽器室付近の警備

⑥計時 → ストップウォッチで演奏時間（5分）の計時

(2) 大会参加校生徒に大会運営について協力を要請することがある。

(3) 本連盟によるホームページや冊子に個人が特定されない形で写真の掲載を承諾すること。（参加申込書を提出した時点で承諾したものとみなす。）

(4) 追加連絡がある場合、連盟 HP <http://music.geocities.jp/keionsaitama/> に随時あげていくので確認すること。

また、末尾の事務局だけでなく、問い合わせ先に連盟のメールアドレス keionsaitama@yahoo.co.jp も活用できる。

(5) 連盟役員が大会記録用にビデオ撮影をする。個人が撮影する場合、撮影を受ける高校の顧問さえ許可すれば自由だが、電源は各々用意する。ただし、画像・映像の管理には十分に気をつけること。

10. 大会に持参しなければならないもの（運営側に準備がないもの）

- ・スネアドラム（ドラマー）
- ・シールドケーブル（5m 以上のもの）※11 細則「機材についての注意」参照
- ・コメントシート（後日顧問にデータを送信するので印刷して持参）
- ・キーボード（スタンド・ステージピアノは連盟で用意あり）
- ・シンバルスタンド（シンバルを追加する場合）
- ・ギター・ベース等の個人楽器
- ・上履き（予選ライブのみ）
- ・昼食
- ・筆記用具

11. 細則

◎ 予選ライブの審査・評価について

以下の場合には受賞対象外（演奏は可能）となる。

(1) 下記のメンバー変更可能期限を超えてのメンバー変更

※エントリーシート提出後のメンバー変更可能期間は以下の通り

平成 30 年 10, 11 月

日	月	火	水	木	金	土
		10/16	17 エントリーシート 提出期限	18	～～	～～
11/11	12	13	14	15	16(10:00 まで) メンバー変更可 能期限	17
18 予選ライブ	19	20	21	22	23	24

※「メンバー変更」とは怪我等で止むを得ずあるパートの演奏者を別の人物に交代することを指す。
なお、変更の場合は期限までに事務局へ申し出ること。

(2) メンバーの追加、または曲目変更

※メンバーの減員については「メンバー変更」と見なすので上記の(1)を参考にすること

(3) 当日バンドメンバーが受付時間に遅刻、または欠席（体調不良、忌引きなどの理由も受賞対象外となる）

※ただし公共交通機関の大幅な遅延などの場合はこの限りではない

(4) 引率顧問が予選ライブ当日の受付時間に遅刻、または欠席

※引率顧問については同一校の教員であれば代理可

(5) 演奏時間が5分を超える

※演奏時間とは、司会者が「どうぞ」と声をかけてから、演奏が完全に終了し、演奏者が「ありがとうございました」と結ぶまでの時間とする。

(6) ステージに顧問やコーチ等が上がる

◎ 演奏順について

・演奏順についてはコンテスト運営委員によるくじ引きで決定する。

◎機材についての注意

- ・ギターアンプ、ベースアンプなどのアンプ類は、電圧がかかったままシールドを抜き差しするなど音を出す手順を間違えると、スピーカーにスイッチングノイズ(ボンッ!というような音)が送られて、機材を傷めてしまうことがある。必ず、以下の手順で操作すること。

- ① シールドをつなぐ等、セッティングを終わらせてから、電源のスイッチを入れる準備をする。
- ② スwitchを入れる前に、ボリュームがゼロであることを確認する。
- ③ その際、複数のスイッチがある場合は、スピーカーから遠い機材を先にして電源を付ける。
- ④ ボリュームをあげて、音量を調整する。
消すときの手順はこの逆になる。

- ・マイクを振り回したり息を強く吹きかけたり叩いたりしないこと。また、ハウリングが起こるのでマイクをモニタースピーカーに向けてはいけない。
- ・ドラムのセッティング(タムの位置やシンバルの高さ・角度など)を変えるときは、必ずネジを緩めてから動かすこと。無理に動かしてしまうと、ネジが利かなくなり位置が固定できなくなる。
- ・「スネア」は各校で持参すること。ドラムを思い切り力任せに叩く生徒を時々見かけるが、決していい音は出ない。ヘッド(打面)を傷めてしまうだけである。また、シンバルが割れないよう大切に扱うこと。
- ・ボリュームを上げたままでジャックを抜き差ししたり接触不良のシールドを使用したりしたときに出る『ガリガリ』という音は、出力が極端に大きい場合に、スピーカーを壊す恐れがある。ボリュームを下げることを忘れないこと。また、ギターやベースからジャックが抜ける事故を防止するため、シールドをストラップに通すこと。マイクを落としたときなどに発生する音も、同様の事故につながるがあるので十分注意すること。
- ・持参する機材(ギター、ベース、キーボード、シールド等)は、前日までに接触不良等がないか、必ずチェックしておくこと。ステージが広く、**シールドが短いことで宙に浮く状態は大変危険なので、5m以上の長いものを必ず用意する**。また、エフェクターの電池は新品のものに交換しておく。スティックは複数本用意しておく。なお、ステージに持参した全てのものに必ず記名をすること。
※夏の大会会場の市民会館おみや大ホールのステージでは7m以上が必要。
- ・アコースティックギターを使用する場合、ピックアップがついている場合は基本的にギターアンプに入力する。ピックアップがない場合、マイクで音を拾うこともできるが、音量に限界があり、バンドでの演奏の場合音が聴こえないなどの問題が起こることがある。(ピックアップの準備を勧める)
- ・キーボードは連盟で用意しない(スタンドのみ準備あり)ので、各自持ち込み(ACアダプタ・シールドも持ち込み)となる。必要に応じてサスティンペダルまで用意すること。原則として出力はフォンとする。なお、ステージピアノは連盟で用意する。

問い合わせ先 埼玉県高等学校軽音楽連盟

事務局長 齋藤 教雄

〒330-9330 埼玉県浦和市領家 5-3-3 埼玉県立浦和高等学校

TEL. 048-886-3000 FAX. 048-885-4647

e-mail saitou.norio.16@spec.ed.jp

連盟 HP <http://music.geocities.jp/keionsaitama/>

エントリー用紙 ②

連盟使用欄			

曲名	(フリガナ)	編成	① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____ ⑤ _____ ⑥ _____
			⑦ _____ ⑧ _____ 計 _____ 名
↑ Vo, EG, AG, B, Dr, K, Cho, Per EG/Vo, B/Cho などを記入			
制作コンセプト・バンドの紹介・アピール等を自由に記入して下さい。			
オリジナルの場合は、歌詞を記入してください。コピー・カバーの場合はそのアーティスト名を記入してください。 ※コピーして使用するので必ず枠内に記入すること。			
上記の歌詞に高校生としてふさわしくない記述がないことを認める 顧問氏名： _____			
照明・PA に関して、要望があれば記入してください。 (叶えられない場合もあります。／あまりに細かな指示や、PA の卓側による特殊なエフェクトなどの要望は受けられません)			

◎引率顧問には、受付、ステージ転換対応、生徒誘導、司会等の役割を割り振ります。その際、楽器、アンプ等のステージ転換対応が可能かどうか下のカッコ内に○を付けてください。可能な方は対応可能な楽器や機材を書きいただければ幸いです。

ステージ転換対応 不可 ()
可 () 対応可能な楽器、機材等 ()

学校名 _____ バンド名 _____

エントリー用紙 ③

連盟使用欄			

(学校名)	(クラブ名)
(バンド名①)	(バンド名②)

盟加盟団体は 1 バンドにつき 3000 円、非加盟団体は 1 バンドにつき 5000 円を振り込んだ
納入証明・領収書の原本またはコピーを添付してください。

備考欄

セッティング図の記入上の注意

- ・学校名、グループ名、曲名、グループメンバーのフリガナの記入を忘れずに。
- ・ボールペン等黒色のペンで記入すること。(薄い鉛筆だとコピーした際見えなくなる場合有り)
- ・電話番号、FAX 番号、顧問緊急連絡先、職印を忘れずに。
- ・作詞・作曲(カバーの場合は原曲演奏者)・演奏時間の記入を忘れずに。
- ・メンバーが作詞作曲に関わったもののみがオリジナル曲である。先輩などが過去に作詞、作曲したものなど、提供曲は、公か否かに関わらず、コピー曲として扱う。
- ・エントリー用紙に書かれたグループメンバーから変更は認められない。
- ・ステージ構成表は記入例を参考に、マイクの本数と位置、使うアンプがわかるように記入する。
- ・キーボードは連盟で用意しないので、スタンド以外は各自持ち込み(AC・アダプタ・シールドも持ち込み)となる。必要に応じてサスティンペダルまで用意すること。
- ・キーボードの位置を変えるなどの注文は事前に大会参加申込書の「特殊なセッティング」の欄に記入があらかじめないと、原則として認められないので、記入し忘れないこと。

アウトプットの種類



- ・ドラムのセッティングは入れ替え上、重要な事項となる。左利きセットに該当する人、1タムの人には必ず記入すること。何も記入が無いときは、右利き2タムセットと判断する。
- ・その他、持ち込み機材、特殊セッティングがある場合はエントリー用紙に記入すること